

## 【目的・用途】

組織サンプルから総タンパク質を抽出する試薬です。本試薬は界面活性剤（NP-40）を含んでおり、ホモジナイズと組み合わせることで効率的にタンパク質を抽出できます。本試薬を用いて調製したタンパク溶液はレポーターアッセイやプロテインキナーゼアッセイ、イムノアッセイ、タンパク精製に用いることができます。リン酸バッファータイプ、Tris バッファータイプ、HEPES バッファータイプをラインナップしています。後にタンパク質標識などを実施する場合はリン酸基やアミノ基を含まない HEPES タイプが最適です。

## 【特徴】

- 1) 各種組織からのタンパク質抽出に最適
- 2) Ready-to-use
- 3) 3種類のバッファーでラインナップ

## 【キット内容・保存方法】

型番	内容	容量	保存方法	使用期限
CL-3020	タンパク質抽出試薬[組織]/リン酸バッファー	100mL	室温	1年
CL-3021	タンパク質抽出試薬[組織]/Tris		冷暗所	
CL-3022	タンパク質抽出試薬[組織]/HEPES			

## 【本品以外に準備が必要な試薬・器具】

- 適切なプロテアーゼインヒビター(必要な場合)
- ホモジナイザー  
CL-1010 細胞組織破砕レジキット など

## 【方法】

- 1) 必要に応じて抽出試薬にプロテアーゼインヒビターを加えます。
- 2) 組織サンプルを秤量します。
- 3) 組織サンプルに適量の抽出試薬を加え、ホモジナイズします。  
20mL の抽出試薬で 1g までのサンプルを処理できます。(組織によって異なります。)
- 4) 10,000×g、5分間遠心分離し、上清を回収します。
- 5) 得られた上清は下流の分析に使用可能です。



株式会社ファーマフーズ アプロサイエンスグループ

〒770-0865 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階

■Tel:088-678-6372 ■Mail:bio@apro-s.com

■Url:https://apro-s.com/

本社 〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原1-49